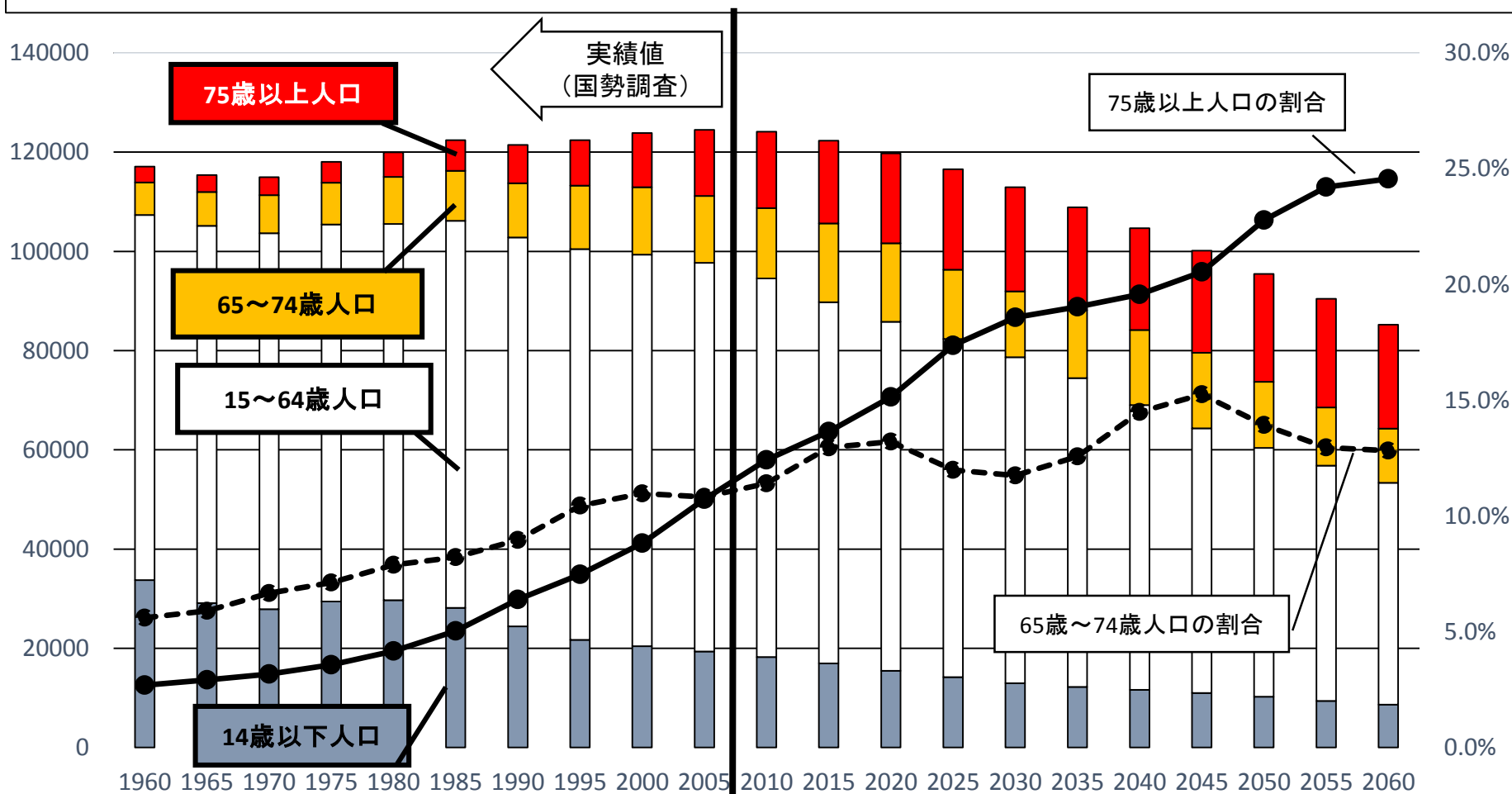


長浜市の高齢者の状況 1

人口は減りますが、75歳以上の人口割合は増えます。



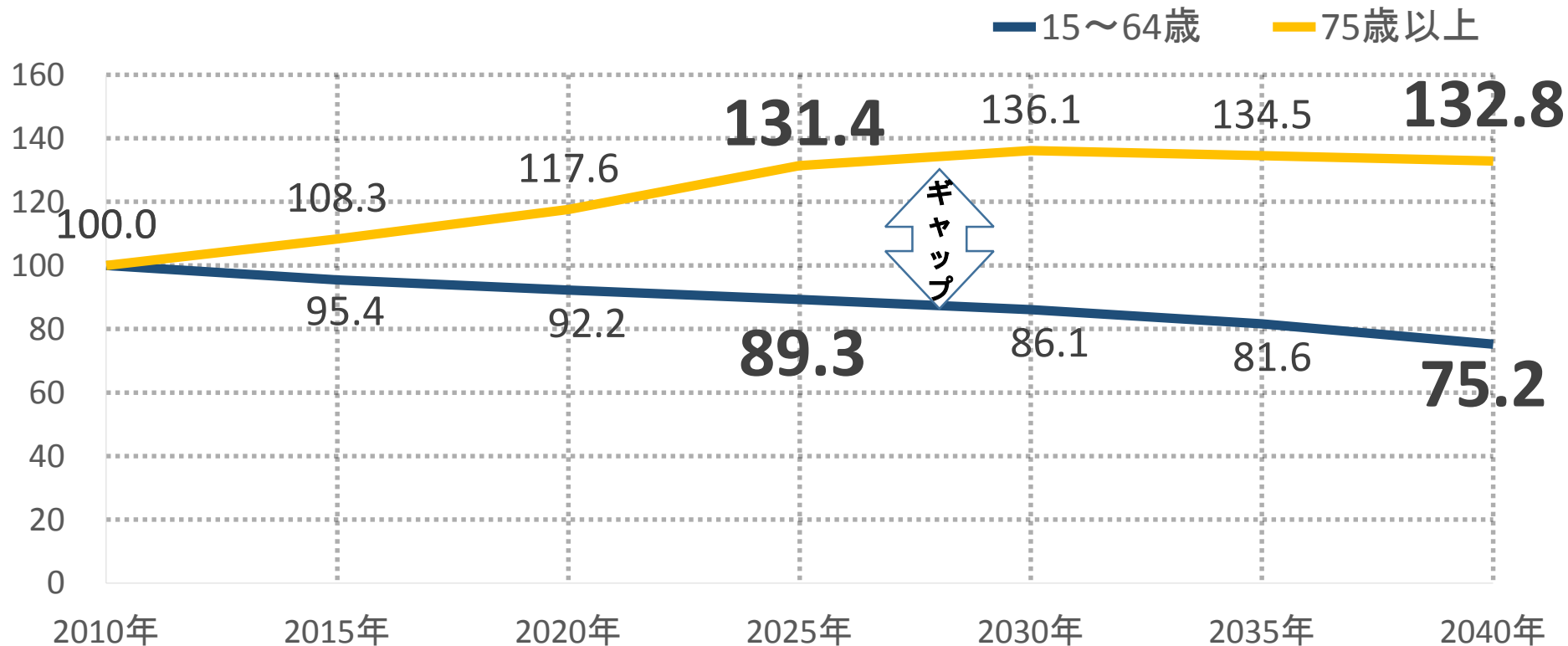
75歳以上の人口は微増傾向ですが、総人口の減少により、人口に占める割合は大幅な増加傾向となっています。それに比べて、65歳から74歳までの人口に占める割合は増加傾向ではなく、横ばいとなっています。

出典) 国勢調査及び国立社会保障人口問題研究所のデータをもとに作成

長浜市の高齢者の状況 2

支え手となる生産年齢人口は減少傾向となります。

長浜市の生産年齢人口と後期高齢者の比較

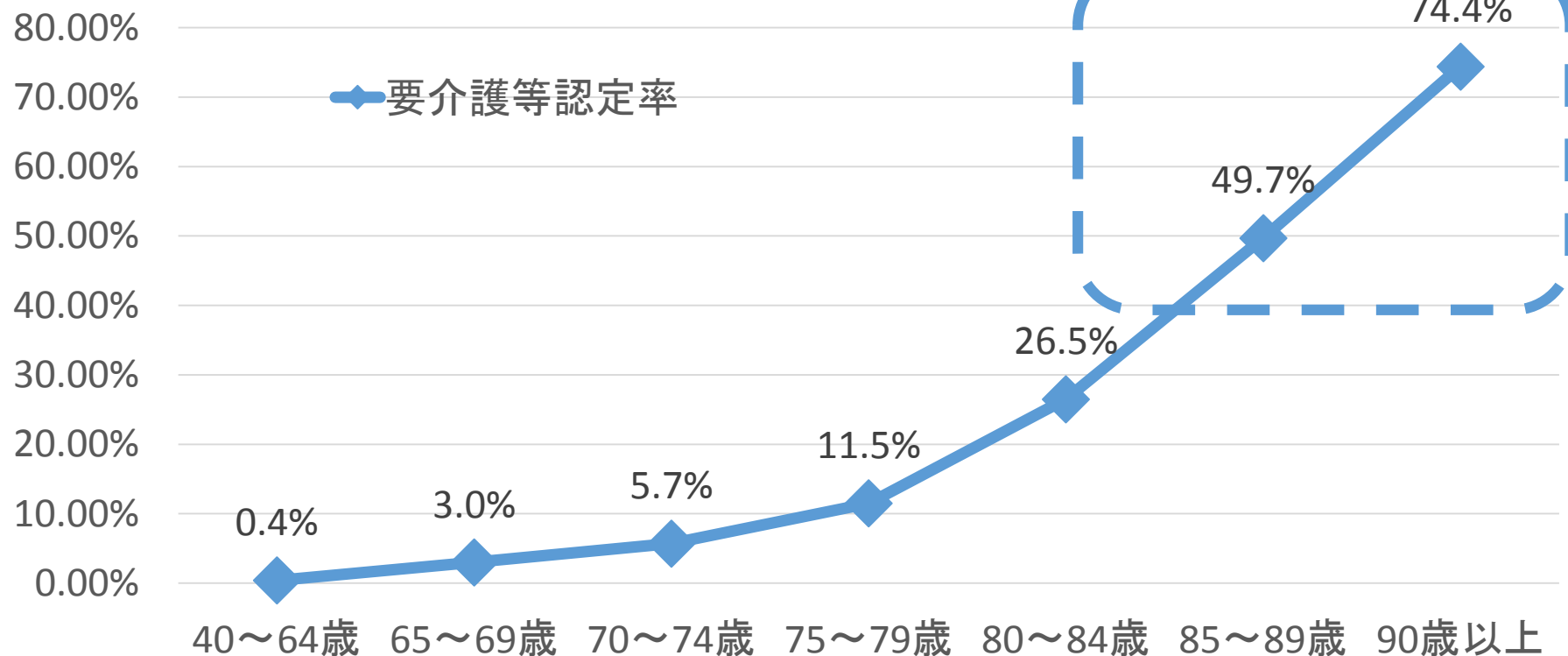


介護リスクの高くなる75歳以上の人口が増加傾向にあるのに対し、支え手である生産年齢人口は減少傾向にあります。これにより、介護サービスの需要の増加に対し、それを支える専門職の増加には期待が難しい状況です。

長浜市の高齢者の状況 3

75歳以上の人の割合が増えることで、要介護等の認定を受ける人も増えます。

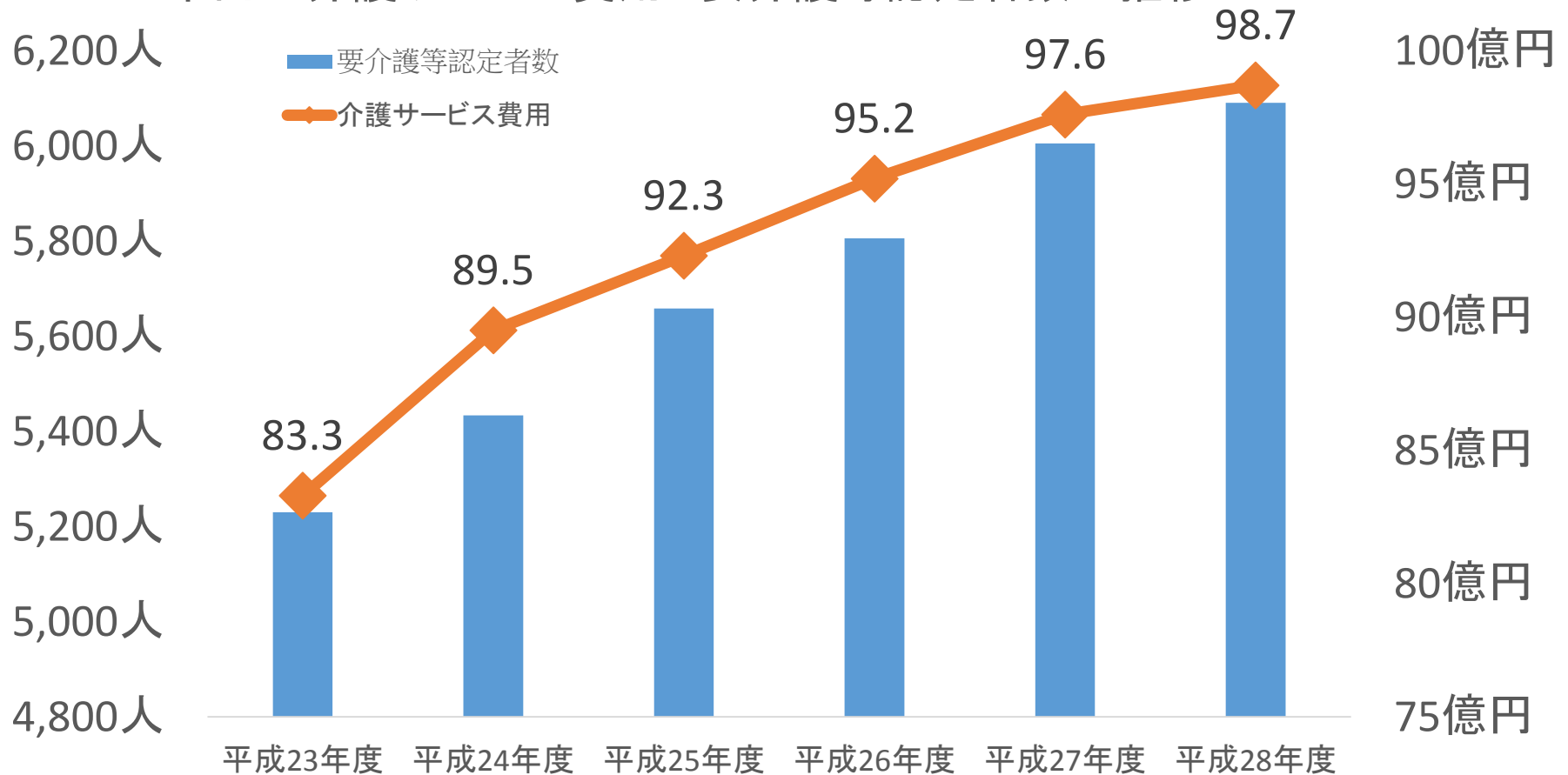
長浜市の要介護等認定率(平成29年8月時点)



年齢とともに認定率が上昇します。85歳以上の方は、2人に1人は何らかの介護認定を受けています。今後、75歳以上の人の割合が大きく増加しますので、要介護等の認定を受ける人も増加することが予想されます。

長浜市の高齢者の状況 4 介護に必要な費用が増えています。

市内の介護サービス費用と要介護等認定者数の推移



認定者数、サービス費用ともに年々増加しています。今後も増加していくことが予想されます。

75歳以上
人口割合
の増加

支え手の
生産年齢
人口の
減少

要介護等
の認定を
受ける人
の増加

介護に必
要な費用
の増加

元気な長浜市

- ★元気な高齢者を増やし、介護に必要な費用の上昇を抑えること
- ★地域や住民が主体(担い手)となる取組の支援を行うこと